

Since 1973

No.160

エヴァンゲリウム・カントライ

2025年
9月

Evangeliums Kantrei

『エヴァンゲリウム・カントライのコンサートに出席して』

日高直樹



「新しい歌を主に歌え。全地よ 主に歌え。

主に歌え。御名をほめたたえよ。

日から日へと 御救いの良い知らせを告げよ。」 詩篇96篇1-2節

「オー、岳藤豪希先生が指揮している」
そのように久しぶりのカントライのコンサートに出席して、大変感動しました。まるで、岳藤豪希先生が指揮をしておられるかのように、演奏に聞き入っていました。

昨年の「カントライ・ニュース」に浜田山キリスト教会で、カントライのコンサートが開かれると知って、50年前に、浜田山キリスト教会を出て、宮崎の油津キリスト教会に赴任して以来、浜田山キリスト教会の礼拝にも出席したいという思いが強くなり、「終活」の思いもあり、出かけることにしました。

岳藤豪希先生には、神学舎の授業で音大生が受けるような授業をしていただいたことを忘れることができません。また、カントライのメンバーとして、浜田山の姉妹とむづかしい曲をコンサート・ホールで、口パクでしたが参加させていただきました。宮崎にパイプオルガンが設置されて、すぐに岳藤先生に来ていただいて、芸術劇場でパイプオルガン・コンサートを開かせていただきました。また、「エヴァンゲリウム・カントライの九州講演旅行(佐賀・福岡・

中津・別府・宮崎)を行いました。宮崎の各地の教会で、カントライのメンバーがそれぞれ分かれて奉仕していただきました。

その当時のカントライのメンバーは、大勢で圧倒されました。その後、岳藤豪希先生には、油津と別府の教会で交互に毎年5月の連休に「聖歌隊訓練会」を長い間、指導していただきました。岳藤先生の指導は、カントライのメンバーには実に厳しく指導しておられましたが、私たちに対しては、実にやさしく教えていただきました。誰一人、音楽を学んだことのないずぶの素人であるにもかかわらず、長年熱心に教えていただきました。ただただ、感謝あるのみです。今も、毎年別府教会と油津教会の合同聖歌隊の訓練は続けさせていただいています。一昨年から、「宮崎南教会」が加わってくださいました。「みことばを伝える賛美をする」という岳藤豪希先生の教えを心から信じて、これからも継続していきたいと聖歌隊員一同励んでいきたいと願っています。(日本メノナイト・キリスト教会会議 油津キリスト教会牧師)



入団の証

「私は 神である主を私の避け所とし
あなたのすべてのみわざを語り告げます。」

詩篇73篇28節

1996年カントライの九州演奏旅行があり、九州各地で演奏会をしてくださいました。当時私は佐賀に住んでいて、カントライを九州にお迎えする企画に関わっていたので、私もカントライの団員の方々と一緒に同行させて頂きました。福岡を皮切りに佐賀、大分、宮崎など複数の教会やコンサート会場で演奏会が行われ、どの会場でも美しい響きとともにみことばが力強く迫るすばらしい演奏会でした。私がその中で感じたことは岳藤先生をはじめ、団員の方々の賛美に対する姿勢でした。賛美を通してみことばを伝え、全身全霊をもって賛美される姿を間近で見させていただいたことは、私にとって本当に貴重な体験でした。

今回入団したいと思った理由は、コロナ禍の体験です。2020年春頃から私たちの教会でも礼拝がオンラインとなり、一緒に集まって礼拝することも賛美することもできなくなりました。まさか教会で賛美することができない日が来るなんて思ってもいませんでした。コロナが長期化し1年、2年と経つうちに私は賛美に飢え乾くようになり、賛美できることは決して当たり前でないことを知りました。

この頃からカントライが気になるようになりホームページを度々見るようになりました。そして神さまを賛美したいという思いが増していきました。2024年4月に「プレカントライ」が千葉で開催されることを知り、良い機会と思い参加しました。そこでは賛美を通してみことばを宣べ伝えるというカントライの目的が大切に守られており、みことばの歌が大事に歌われていることに感動しました。そして私もこの中で学び、共にみことばの宣教の働きにあずからせて頂きたいと思いました。

私の罪のためにご自身のからだをもって贖ってくださったお方を賛美し語り告げることができるなら、私にとってこれ以上の幸いはありません。神さまが与えてくださった恵みの機会を感謝し、主の助けを頂きながら、団員の皆様と共にみことばを宣べ伝えていきたいと願っています。

(日本同盟基督教団 徳丸町キリスト教会 尾形仁美)



1996年8月カントライ九州伝道演奏旅行
岳藤師と撮影 (右端、尾形姉)



2025 クリスマス賛美配信プロジェクト

主のご降誕の御業を感謝し、宣教のため用いられることを願い、
クリスマス賛美の配信を目指して取り組んでいます。
カントライならではの、みことばの賛美と共に皆さまお馴染みの
クリスマス賛美歌も収録予定です。お楽しみに。

会計報告

2024年度の会計報告をいたします。
多くの皆さまのお祈りとお支えを感謝申し上げます。

2024年度一般会計決算および2025年度予算				
	2024年度予算	2024年度決算	対予算	2025年度予算
収入				
献金	300,000	818,900	273.0%	600,000
賛助会費（個人）	250,000	273,000	109.2%	250,000
賛助会費（教会）	600,000	599,500	99.9%	600,000
団費収入	350,000	408,000	116.6%	350,000
受取利息	20	208	1040.0%	400
諸会計収入	0	0	0.0%	70,000
積立金取崩	0	0	0.0%	0
収入合計	1,500,020	2,099,608	140.0%	1,870,400
繰越金	600,000	518,708	86.5%	800,000
収入総合計	2,100,020	2,618,316	124.7%	2,670,400
支出				
人件費	1,130,000	1,110,000	98.2%	1,130,000
団員研修費	20,000	6,972	34.9%	20,000
交通費	150,000	253,140	168.8%	250,000
会場費	100,000	74,000	74.0%	100,000
広報費	70,000	57,344	81.9%	70,000
通信費	20,000	25,865	129.3%	30,000
電話料	25,000	32,550	130.2%	30,000
消耗品費	20,000	30,085	150.4%	30,000
会議費	3,000	2,711	90.4%	3,000
事務所費	120,000	120,000	100.0%	120,000
手数料	20,000	13,042	65.2%	15,000
予備費	100,000	30,000	30.0%	100,000
支出合計	1,778,000	1,755,709	98.7%	1,898,000
繰越金	322,020	862,607	267.9%	772,400
総合計	2,100,020	2,618,316	124.7%	2,670,400



2025-2026 プレカントライ 好評開講中！

〈千葉〉◎会場：保守バプテスト津田沼教会14:00-15:30

2025年・9/27(土),10/25(土),11/29(土)

2026年・1/24(土),2/28(土),3/21(土)→会場は長津田

〈神奈川〉◎会場：JECA長津田キリスト教会19:00-20:30

2025年・9/16(火),10/21(火),11/18(火)

2026年・1/20(火),2/17(火),3/21(土)

♪途中参加も歓迎します！ホームページからお申込みください。

♪3月に仕上げのコンサートを行います→下記活動予定参照。

2025年度 活動予定

2025年 9月20日(土) クリスマス賛美配信レコーディング

11月22日(土) 九十九里教会クリスマスコンサート

2026年 3月 21日(土) プレカントライ合同コンサート

* 今後の状況によって変更の可能性がありますので、ご確認をお願いいたします。

献金2025年6月-8月

() 内の数字は件数です。

尊い献げものをありがとうございました。感謝をもってご報告いたします。(敬称略)

＜賛助会＞(教会) 前橋キリスト教会(3)、北栄キリスト教会(3)、東京聖書教会(3)
川越聖書教会、白根福音教会、拝島バプテスト教会、長津田キリスト教会

(個人) 高張美恵子(2)、飯島勅・千雍子(3)、潮田徹、石川證、深井洋弥、橋本玲子
佐藤義則、須田丈夫

＜献金＞(教会) 東京聖書教会、湘南ライフタウンキリスト教会(2)
(個人) 団員

編集後記

今年は暑い夏でしたが、教会の夏の集会など主の祝福のうちにあったことと思います。今号のカントライニュースは期せずして九州の演奏旅行のお証を伺うことができました。主の計り知れないご計画とみわざを知ることができましたことを感謝いたします。(事務局)

〒251-0861 藤沢市大庭5529-8シャルマンコーポ404 小山方 Tel. 070-2834-4304

郵便振替 00100-3-21060

聖書 新改訳2017©新日本聖書刊行会

